

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プレステージ・インターナショナル
 コード番号 4290 URL <http://www.prestigein.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 玉上 進一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理統括部長 (氏名) 橋本 幹夫

TEL 03-5213-0220

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,926	12.8	540	7.2	569	8.2	339	1.5
24年3月期第1四半期	5,254	19.0	504	△3.2	526	△7.9	334	15.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 188百万円 (△27.0%) 24年3月期第1四半期 258百万円 (91.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	22.92	22.85
24年3月期第1四半期	22.59	—

1. 当社は平成23年10月1日付で1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 24年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,581	9,157	62.7
24年3月期	14,715	9,069	61.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,148百万円 24年3月期 9,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1,500.00	—	7.50	1,507.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成23年10月1日付で1株につき200株の割合で株式分割を行っております。そのため、24年3月期における期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	8.2	1,000	△9.9	1,000	△16.3	650	△9.2	43.89
通期	24,000	2.6	2,300	△12.3	2,300	△13.3	1,500	△2.8	101.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】5ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	15,010,200 株	24年3月期	15,010,200 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	185,000 株	24年3月期	200,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	14,811,684 株	24年3月期1Q	14,810,200 株

当社は、平成23年10月1日付で1株につき200株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料は平成24年7月31日(火)までに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成24年4月1日～平成24年6月30日)における日本経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とした緩やかな回復基調にはあるものの、欧州政府債務危機をめぐる問題の再燃や、国内における電力供給の制約、デフレの長期化、雇用情勢の低迷などもあり、先行きは予断を許さない状況が続いております。

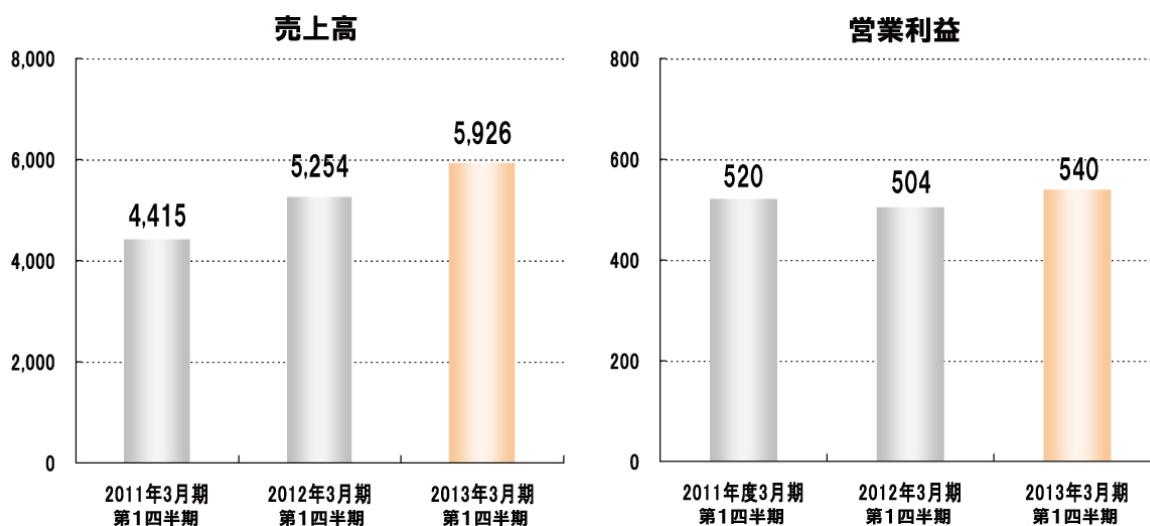
当社グループが属するBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)業界におきましても、景気の先行き不透明感が残る状況下で、カスタマーコンタクトサービスなどの価格を重視する傾向から、顧客獲得競争が厳しくなる一面が見られるものの、震災対策としてBCP(事業継続計画)策定を検討する企業や、円高の影響を受けて新興国へ海外進出する企業において、BPOを積極的に検討する動きも見られております。

このような環境の下、グループ全体としましては、中期事業方針にのっとり、新たなるビジネスモデルと事業インフラの開発に向けて取り組んでまいりました。事業拡大を図るための先行投資としては、プロパティアシスト事業のフィールドワーク専門子会社(株式会社プレミア・プロパティサービス)の拠点拡大などを行い、収益拡大の取り組みとしては、前期に続き、生産性向上に向けたシステム化を中心とする原価管理体制の見直しなどを行いました。

この結果、当第1四半期の業績は、連結売上高が5,926百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益は540百万円(前年同期比7.2%増)、経常利益は569百万円(前年同期比8.2%増)、当第1四半期純利益は339百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

	前第1四半期	当第1四半期		参考 前連結会計年度
売上高	5,254百万円	5,926百万円	(前年同期比12.8%増、672百万円増)	23,385百万円
営業利益	504百万円	540百万円	(前年同期比7.2%増、36百万円増)	2,621百万円
経常利益	526百万円	569百万円	(前年同期比8.2%増、43百万円増)	2,651百万円
四半期(当期)純利益	334百万円	339百万円	(前年同期比1.5%増、4百万円増)	1,543百万円
1株当たり当期純利益	22.59円	22.92円		104.24円

当社は平成23年10月1日付で1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。



●ロードアシスト事業

損害保険会社や自動車メーカー向けにロードサービスを提供しているロードアシスト事業は、損害保険会社向けのサービスにおいて、認知度の向上及びサービス利用増加など既存受託業務が拡大したことにより増収となりました。

営業利益につきましては、サービス利用に伴う費用の抑制などの原価管理の徹底が奏功し、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	2,279百万円	2,535百万円
営業利益	217百万円	221百万円
	(増減)	(金額) (率)
売上	+256百万円	+11.2%
営業利益	+3百万円	+1.5%

●インシュアランス事業

保険・保証に関する様々な付加価値ソリューションを提供しているインシュアランス事業は、主に延長保証・メンテナンスプログラムにおける加入台数の増加が寄与し、増収となりました。

営業利益につきましては、事業全体において、原価の増加傾向が一巡し、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,484百万円	1,770百万円
営業利益	55百万円	101百万円
	(増減)	(金額) (率)
売上	+285百万円	+19.3%
営業利益	+46百万円	+82.8%

●CRM事業

海外・国内のコンタクトセンターを提供しているCRM事業は、景気低迷の影響により国内外において既存受託業務が一部終了しましたが、既存受託業務が堅調に推移したことにより、増収となりました。

営業利益につきましては、既存受託業務が一部終了したことの影響を他で充当することができず、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	673百万円	681百万円
営業利益	91百万円	65百万円
	(増減)	(金額) (率)
売上	+7百万円	+1.1%
営業利益	-25百万円	-27.6%

●カード事業

米国・香港・中国で日本人駐在員向けクレジットカード事業を展開しているカード事業は、事業が安定的に推移をし、円高の減収要因を吸収して、増収となりました。なお、カード会員数は、前年同期と比較し、全体的に微増となっております。

営業利益につきましては、売上高の拡大に伴い、増益となっております。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	351百万円	363百万円
営業利益	105百万円	109百万円
	(増減)	(金額) (率)
売上	+12百万円	+3.5%
営業利益	+3百万円	+3.5%

●プロパティアシスト事業

分譲・賃貸マンション・戸建ての占有部の一次修繕とコインパーキングのメンテナンスを提供するプロパティアシスト事業は、不動産向けサービスにおける既存受託業務の成長により増収となりました。

営業利益につきましては、不動産向けサービスにおける委託単価の見直しが一巡したことと事業全体における原価管理体制の強化により、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	334百万円	456百万円
営業利益	19百万円	33百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上	+121百万円	+36.4%
営業利益	+13百万円	+66.2%

●IT事業

IT事業におきましては、IT関連子会社において、東日本大震災の影響で既存事業の拡大が遅れたことなどにより、減収となりました。

営業利益につきましては、売上高の縮小に伴い、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	85百万円	75百万円
営業利益	7百万円	3百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上	-9百万円	-10.9%
営業利益	-3百万円	-46.7%

●派遣・その他事業

派遣・その他事業におきましては、既存受託業務が堅調に推移したものの、厳しい事業環境により、減収となりました。

営業利益につきましては、売上高の縮小に伴い、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	44百万円	43百万円
営業利益	5百万円	4百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上	-1百万円	-3.8%
営業利益	-0百万円	-12.3%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[財政状況]

当第1四半期末における総資産は、14,581百万円となり前連結会計年度末と比べ134百万円減少となりました。流動資産は現金及び預金が266百万円増加、受取手形及び売掛金が237百万円減少、有価証券が109百万円減少、立替金が126百万円減少、その他が159百万円増加し、流動資産は49百万円減少いたしました。固定資産については、84百万円減少いたしました。

負債に関しましては、支払手形及び買掛金が193百万円減少、未払法人税等が458百万円減少、前受金が627百万円増加、流動負債のその他が308百万円減少となりました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より222百万円減少し、5,423百万円となりました。

また、純資産については、配当支払いが平成24年6月に発生いたしました。四半期純利益が339百万円であったため前連結会計年度末に比べ88百万円増加しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4,435千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,153,120	5,419,146
受取手形及び売掛金	2,284,526	2,047,303
有価証券	343,644	234,378
商品及び製品	11,733	10,623
原材料及び貯蔵品	3,935	3,524
立替金	2,350,444	2,224,294
その他	611,472	770,683
貸倒引当金	△81,757	△82,248
流動資産合計	10,677,119	10,627,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	853,979	1,551,784
その他(純額)	1,311,362	521,659
有形固定資産合計	2,165,341	2,073,444
無形固定資産		
その他	557,186	559,546
無形固定資産合計	557,186	559,546
投資その他の資産		
その他	1,362,044	1,366,492
貸倒引当金	△46,262	△45,816
投資その他の資産合計	1,315,782	1,320,676
固定資産合計	4,038,310	3,953,667
資産合計	14,715,430	14,581,374

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,315,249	1,121,652
短期借入金	298,500	406,650
未払法人税等	643,047	184,787
前受金	1,324,509	1,951,801
賞与引当金	180,896	159,974
資産除去債務	3,730	584
その他	1,633,941	1,325,000
流動負債合計	5,399,873	5,150,451
固定負債		
長期借入金	25,000	31,600
退職給付引当金	64,850	67,242
資産除去債務	130,915	151,848
その他	25,781	22,707
固定負債合計	246,547	273,398
負債合計	5,646,421	5,423,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	986,472	986,472
資本剰余金	547,101	547,281
利益剰余金	8,031,537	8,259,878
自己株式	△137,000	△126,725
株主資本合計	9,428,110	9,666,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,867	7,884
為替換算調整勘定	△392,823	△526,254
その他の包括利益累計額合計	△369,956	△518,370
新株予約権	929	884
少数株主持分	9,924	8,103
純資産合計	9,069,009	9,157,524
負債純資産合計	14,715,430	14,581,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,254,590	5,926,994
売上原価	4,277,627	4,834,625
売上総利益	976,963	1,092,369
販売費及び一般管理費	472,727	551,671
営業利益	504,235	540,697
営業外収益		
受取利息	737	716
有価証券利息	4,739	7,133
受取配当金	4,092	3,770
為替差益	21,349	60,805
その他	2,893	1,285
営業外収益合計	33,811	73,710
営業外費用		
支払利息	2,219	1,259
持分法による投資損失	4,157	37,327
その他	5,598	6,523
営業外費用合計	11,975	45,111
経常利益	526,070	569,296
特別利益		
補助金収入	—	218,696
特別利益合計	—	218,696
特別損失		
固定資産圧縮損	—	218,696
減損損失	—	2,512
その他	—	2,972
特別損失合計	—	224,180
税金等調整前四半期純利益	526,070	563,811
法人税、住民税及び事業税	115,737	176,744
法人税等調整額	95,814	50,019
法人税等合計	211,551	226,764
少数株主損益調整前四半期純利益	314,518	337,047
少数株主損失(△)	△19,991	△2,369
四半期純利益	334,509	339,416

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	314,518	337,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,049	△14,982
為替換算調整勘定	△58,226	△133,431
その他の包括利益合計	△56,176	△148,414
四半期包括利益	258,342	188,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,333	191,002
少数株主に係る四半期包括利益	△19,991	△2,369

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。